アイスタッフ

もも忍者だより

3月

2024年3月号
第65号
発行：株式会社アスリート

〒210-0816
神奈川県川崎市川崎区大師町
10-6アイスタッフビル
http://www.athlete-all.co.jp

●訪問介護事業所：
アイスタッフ大師

●居宅介護支援事業所：
アイスタッフケアステーション大師

●通所介護事業所：
アイスタッフガーデン十番地

少しずつ暖かくなり春らしさが感じられる頃となりましたが、皆さまお健やかにお過ごしでしょうか。
３月は別名「弥生」と言いますが、ほかにも雛月・晩春・桃月・花惜月・花見月など多くの風雅な異名もあり、日本語の素晴らしさを再認識します。
春とはいえ、寒暖が定まらぬ時期が続きますが、くれぐれもお体にはご留意くださいませ。

デイサービスで豆まき

２月のある日の午後、デイサービスにスタッフ扮するカラフルな角のかわいい鬼たちが現れました。鬼たちが持ったかごに、豆に見立てた紙のボールを投げ入れる紅白チームの対抗戦。「鬼は～外！福は～内！」の声も高らかに、皆さま大変楽しんで参加されているご様子でした。その後は鬼のパンツの歌を振り付きで唄ったり…楽しい節分となりました。

通所介護部門より

雛祭りは、日本の春の象徴的なお祭りの一つであり、日本で大切にされている行事です。デイでは、もっとも豪華な飾りつけの七段飾りを飾っています。男雛、女雛、三人官女（さんにんかんじょ）、五人囃子（ごにんばやし）、随身（ずいしん）、仕丁（しちょう）の6種類15人の人形で構成され、とにかく華やかです。飾りつけから、ご利用者様に手伝ってもらいながら、ワイワイ楽しく飾る事が出来ました。デイでは、3/1の金曜日に、ご利用者さまと一緒に楽しめるお祝いをする予定です。皆様と一緒に、ひなあられを食べたり、歌を歌って、盛り上がります。

（記：株式会社アスリート　副社長　清水（須山）成美）

介護にまつわる用語について分かりやすく説明します

日本と他国の介護事情

超高齢化社会が進む日本ですが、異国の介護事情はどうでしょうか？
平均寿命が84.3歳の日本に比べ、70.8歳のインド。家庭の多くが高齢者世代と同居もしくは同じ建物の別フロアでの生活で、「高齢者の介護は、家で家族がおこなうもの」の意識が高いようです。
オーストラリアには、日本のような介護保険制度がなく、代わりとなる税方式での「老齢年金制度」があり、全額政府の財源から支給され、介護保険料を納めるものでないため、金銭的な負担が掛からないのが特徴です。そして日本は、介護が必要になれば当たり前のように介護サービスが利用できます。
訪問介護やデイサービス、入所を希望すれば有料老人ホームや特養など介護施設が充実しているので、状況に合わせた介護サービスを提供できるのは、日本の介護の良いところといえるでしょう。

（記：アイスタッフ大師　サービス責任者　大隅）

如月から弥生へ

小径では

小径は梅の花などで彩られていました。

もも忍者作品ギャラリー

デイでは

2月の佳き日、デイサービスにひな人形が飾られました。毎年、お雛様が飾られると、皆さまそれぞれに思い出を語ったり、しばし雅やかな世界に思いを馳せたりされているようです。雛祭りの華やいだ気分で過ごすひとときも幸せな時間ですね。

思いがけぬ春寒にお風邪など召されませぬように😊